

環境月間 リソースのご案内 (Environmental Month)

< [RI ページ](#) > *タイトルにリンクが設定されていますのでクリックしてリンク先ご参照下さい。

➤ [環境の保護](#)

ロータリーは、人類共通のレガシーである「環境」を守ることが重要だと信じています。ロータリーは、天然資源の保全と保護を促進し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援します。補助金やその他のリソースを提供し、地域特有のソリューションと革新を奨励しながら、気候変動と環境破壊の原因、およびその影響の削減に取り組みます。

➤ [奉仕プロジェクトセンター](#)

奉仕プロジェクトセンター(旧ロータリーショーケース)では、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。

➤ [ロータリー行動グループ](#)

ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。

➤ [パートナー](#)

より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。このページではロータリーのパートナーとなっている団体を紹介しています。

< [ラーニングセンター](#) >

本月間に関連するコースもございますので、詳細は[ラーニングセンターコース一覧](#)をご確認ください。

< [各種資料](#) > 印刷物の販売、取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

➤ [ロータリーの重点分野](#)

各重点分野のプロジェクト計画に関するヒントをご紹介します。

💡 [当分野でのグローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ](#)

» [重点分野の基本方針](#)

» [「環境」グローバル補助金 授与のガイドライン](#)

< ウェブ特集記事 >

 ▶ [気候変動時代の水資源マネジメント:理論と実践の融合を目指して](#)

「水は儲からない」—これは水ビジネスの世界での一般的な認識です。しかし、気候変動が深刻化する中で、水資源管理の重要性は増す一方です。スタンフォード大学で水ビジネスを学ぶ中で、この矛盾に直面しました。

(2025年3月、ロータリーボイスより)

 ▶ [COP29 におけるロータリー代表団の参加](#)

ロータリー財団のマーク・マローニー管理委員長は11月、アゼルバイジャンで開催された第29回国連気候変動枠組条約締約国会議(COP29)に、国際ロータリーの代表団を率いて参加しました。COP29には193カ国の代表者が参加したほか、非政府組織、企業、メディア関係者も多数出席しました。

(2025年2月、ニュース・特集記事ページより)

 ▶ [日本の景勝地を松枯れ被害から蘇らせる](#)

岩手県大船渡湾内に浮かぶ名勝「珊瑚島」。あの渋沢栄一翁が日本の発展の要となる「日本最良の港」と称した岩手県大船渡港の真ん中に位置するこの島は、かつて伊能忠敬が測量の際に起点にしたともいわれています。

(2024年11月、ロータリーボイスより)

 ▶ [世界最大規模のスポ GOMI 大会を福島で開催](#)

「スポ GOMI」って知っていますか？ごみ拾いをスポーツとして楽しみながら、環境問題についても理解を深めてもらおうという、日本発祥の新しいイベントです。

(2024年10月、ロータリーボイスより)

 ▶ [ロータリー国際大会で環境問題とソリューションが焦点に](#)

シンガポールで開催中の2024年ロータリー国際大会、3日目は環境保護を中心的テーマとし、世界を探検する環境保護家による講演や環境に焦点を当てた分科会が行われました。

(2024年5月、ニュース・特集記事ページより)

 ▶ [佐賀の自然といきもの:環境保全活動](#)

佐賀市中心部には、江戸時代の初めに佐賀城下の町づくりの一環でつくられた大小の水路網が張り巡らされています。水は多布施川から供給されており、多布施川も水路網も人がつくったものです。

(2024年4月、ロータリーボイスより)

 ▶ [山火事・森林火災を未然に防ぐグローバル補助金プロジェクト~日本で初めて承認された「環境」重点分野でのプロジェクト](#)

このプロジェクトは、ロータリーの新しい重点分野「環境」にまつわる3年にわたる継続事業(2022年6月開始)で、第3360地区のメーチャンロータリークラブ(タイ)と第2560地区の当新潟西ロータリークラブが援助国側パートナーとなり、「ほほ笑みの国」タイ”で現在も継続実施されています。

(2024年2月、ロータリーボイスより)

➤ [きれいな川を取り戻す](#)

2007年に米国のロータリークラブに入会したリコさんは、その約束を果たすための道を開きました。2年後、彼のクラブであるサウス・ウキア・ロータリークラブ(カリフォルニア州)は地元の環境保護団体と協力し、サンフランシスコ北部の重要な水路であるロシアン川の清掃活動を行いました。

(2024年1月、ニュース・特集記事ページより)

➤ [水路に焦点を置いた、ロータリーと国連のパートナーシップ](#)

ロータリー会員は、国連環境計画(UNEP)との新たな協力を通じて地元の水路を清掃、保護、モニタリングできるようになりました。この戦略的パートナーシップは、国連の「持続可能な開発目標」とロータリーの重点分野である「環境」の両方に沿っています。このパートナーシップの中心となるのは、水路の健全性維持に取り組むロータリークラブとローターアクトクラブの [Community Action for Fresh Water](#)(淡水のための地域活動)と名付けられたこのプログラムです。

(2024年1月、ニュース・特集記事ページより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#) ■ Rotary Voice ページ(日本語)は» [こちら](#)

< [映像資料](#) >

➤ [持続可能性と農業の接点\(ブラジル\)](#)

Maceió-Farol ロータリークラブ(ブラジル、第4391地区)は、地元農家とともに「Planting Agroforestry」(森林農業を育てる)プロジェクトに取り組んでいます。[日本語字幕、1分29秒]

➤ [小規模農家の収入増加支援\(タイ\)](#)

スペンサー・レオンさん(2013年平和フェロー、Go Organics創設者)が、経済発展を通じて収入の不平等に取り組む、平和を築くという使命について語りました。

[日本語字幕、1分34秒]

➤ [ゴミを住居に変える\(インド\)](#)

バイブラント・ヴァルサール・ロータリークラブ(インド)会員である社会起業家ビニシュ・デサイさんは、エコ製品のパイオニアであるEco-Eclectic Technologiesを創立。[日本語字幕、1分38秒]

■ Rotary YouTube ページは» [こちら](#)

■ 利用規約は» [こちら](#)